**「全国科学博物館活動等助成事業」実施要項**

**２０２２年度**

１．趣旨及び事業の対象

本事業は、日本全国の科学博物館（以下「博物館」という。）等における調査・研

究・普及活動等、一年を通じて実施する事業で、その成果が博物館の振興及び科学

教育の発展に貢献できることが期待されるものに対し助成を行う。

２．応募者の資格及び応募件数

応募者は、次の機関またはその機関に所属する研究者、教育担当者(ボランティア

として活動する者を含む。) とする。(以下「研究者等」という。)

なお、各機関からの応募は原則として1件とする。

（１）全国科学博物館協議会に属する機関及びその研究者等

（２）科学的活動を行う公的な機関またはその団体の研究者等

（３）その他当財団理事長が(1)、(2)に準ずると認めた機関または研究者等

３. 助成の金額

　 原則として１件あたり５０万円以下とする。

４．助成の対象経費

対象とする経費は、事業に直接使用する経費のみとし、管理費等の間接経費は含

まない。

５．実施期間

原則として1年以内。（２０２３年３月３１日までに完了のこと）

６．申請の方法

　　「全国科学博物館活動等助成事業申請書」（様式別添）に必要事項を記載のうえ、全国科学博物館活動等助成事業計画書（記載内容別添）を添えてメール添付(PDF)で提出する。

提出先 : joseijigyou@zenkashin.sakura.ne.jp

７．提出期限

２０２２年１月１５日（土）

８．助成対象課題の決定及び通知

当財団の「全国科学博物館活動等助成事業審査委員会」の審査及び「全国科学博物館振興財団運営企画会議」の議を経て決定する。

採択の有無及び助成金額については、２０２２年３月に文書で通知する。なお、不採択とされた申請者に対して、その事由等についての回答はしない。

９．報告書の提出

　事業が終了した年の４月末までに、終了報告書(様式等は当財団のwebに掲載)及び実施内容報告書（様式任意、会計報告添付）を電子データ(PDF)でメールに添付して提出する。

10．成果の公表等

(１)本事業を実施する者は、本助成事業で得られた成果を原則として公表する。

(２)公表にあたっては、当財団の助成を受けた旨を明記し、印刷物がある場合は当財団宛に１部提出する。

(３)当財団は本事業で得られた成果を必要に応じ公表する。

11．財団名称の明記

　本助成金による事業の実施にあたっては、当財団の助成を受けた旨を明記すること。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 整理番号 |  |

**全国科学博物館活動等助成事業申請書**

（２０２２年度）

　　　　年　　　月　　　日

一般財団法人 全国科学博物館振興財団　御中

次のとおり申請いたします。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 申請者 | ふ り が な氏　　　　名 | ㊞ | 　　 　年　　 月 生 |
| 組織・職名 |  |
| 所 在 地 | 〒Tel：　　 　　　　　　 　　Fax：Email： |
| 事　業　名 |  |
| 事　業　の　内　容 | 別添 ｢事業計画書｣のとおり |
| 申　請　金　額 | 　　　　円 |

|  |
| --- |
| **組織の長（又は責任者）承諾書**上記の者が貴財団の助成事業に申請することを承諾します。　　年　　　月　　　日組織の長（又は責任者）の職名・氏名(職名)　　　　　　　　　　　　　(氏名)　　　　　　　　　　　　　　㊞ |

（別添）

事　業　計　画　書

Ⅰ　事業の内容

１．事業名（簡潔にまとめること　副題含め４0字以内）

２．事業の概要（120字以内　但し句読点括弧及び半角のｶﾀｶﾅ英数字は1/2字とする）

３．申請者の氏名・年齢・組織名・職名

４.　申請者の略歴(活動歴･主な研究論文等)

５.　組織の概要

６．事業の実施場所及び実施期間

７．事業の目的

８．事業の具体的実施内容及び方法

９．期待される効果

１０．申請事業の背景（特徴・社会的位置付け・国内外の動向等）

１１．事業補助者の氏名及び所属組織名

１２．事業の準備状況(関連事業の実施状況)

１３．この事業計画に関連して受けた（含申請中）助成金等の名称・時期・金額

Ⅱ　事業に関する所要経費（別添「助成金申請費目及び積算根拠」参照のこと）

１．所要経費の概要

　　（上記「８．事業の具体的実施内容及び方法」を踏まえ、所要経費の内容を概説する）

（旅費などについては主要な訪問予定先を記載）

２．所要経費の費目及び積算

　　別添

３．経理担当者

　　（氏名、所属、役職名、連絡先を明記）

＜その他事業計画書作成上の留意点＞

　１．紙面構成は　標準フォント10.5　とし、A4ページ　10ページ以下（添付を除く）とします。

２．カラー頁については、審査段階では白黒でのコピーとなるので配慮のこと。

３．個人情報保護の点から、提出書類記載の個人情報は、当財団の助成事業実施のために使用し、第三者に無断で提供することはありません。

（様式）

**２０２２年度全国科学博物館活動等助成事業終了報告書**

　　 年 月 日

一般財団法人全国科学博物館振興財団 御中

氏　名

機関名

同上所在地　〒

　　　　　　　　　　　　℡

このたび、貴財団の「２０２２年度全国科学博物館活動等助成事業」による調査研究等が終了しましたので下記のとおり報告します。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　記

|  |  |
| --- | --- |
| 課題名(交付番号) |  |
| 助　成　金　額 |  |
| 調査研究の場所 |  |
| 調査研究の期間 |  |
| 実施内容報告書 | 　実施内容報告書の書式は任意ですが、本文の前に課題名、交付番号、機関名及び氏名を表記ください。また、本文は標準フォント10.5　A4版で写真等を含めて10枚以下にまとめてください。紙媒体での提出は不要ですが、会計報告を含めて電子データ (PDF)でメールに添付して提出してください。(写真は肖像権等に留意してください。) |
| 会　計　報　告 | ・会計報告は、総括表のみを添付してください。(領収書等の書類は手元保管していただき、写し等の提出も必要ございません。) |